

明日につなぐ力。公明党

区議会第4回定例会における公明党の代表質問

避難所での飲料水の確保

防災対策を一掃強化すべきだ。災害時に避難所で飲料水を確保する手段の一つとして、消火栓用の水を利用できる仮設給水資器材の導入を都水道局に強く求めよ。

【答弁】早期に数多く供給されるよう水道局に強く求める。

シニア世代と考える産業政策

世田谷らしい産業活性化策が必要だ。区内に多く在住している社会経験豊富なシニア世代と産業活性化について考える場を積極的に設け、産業政策に生かせ。

【答弁】起業希望の高齢者などから意見を聞く機会を設ける。

高齢者見守りネットワークの充実

災害時に高齢者の命を守るには、平時から高齢者の孤立を防ぐ取り組みが必要だ。3地区でモデル実施している高齢者見守りネットワークづくりを全区展開せよ。

【答弁】町会などの協力や理解を得ながら、全区に広げたい。

省エネ対策での区内事業者の活用

区は省エネを推進するため、エコ住宅の普及促進を図るとした。実施の際は、地域経済の活性化の観点から区内の住宅関連事業者の活用促進に積極的に取り組め。

【答弁】区内工務店の活用や関連制度の連携などを検討する。

大腸がん健診の受診率の向上

大腸がん検診は、区が長寿健診との同時受診を可能にしたため受診率が向上した。一層の受診率向上に向け、特定健診などとも同時に受診できる体制を整備せよ。

【答弁】特定健診との同時受診など、体制の整備について検討する。

認知症の重度化の予防

認知症の重度化の予防は区の重要な課題だ。軽度認知症の早期発見と早期治療に向け、国が実施予定の認知症初期集中支援のモデル事業に取り組め。

【答弁】区の検討状況を確認し、事業の活用に向け準備する。

心の健康づくりの拠点整備

区は梅ヶ丘病院跡地に心の健康相談機能の拠点を整備予定だ。支所などとの役割分担や松沢病院との連携強化に着実に取り組め。

【答弁】支所などとの役割を整備する中で、事業方針を策定する。

若者を支援する拠点の整備

心の健康づくりを進める上で、思春期や青年期へのアプローチが最も重要だ。総合福祉センター移転後の跡地に、生きづらさを抱える若者の支援拠点を整備せよ。

【答弁】子どもと青少年を支援する拠点に整備に向けて検討する。

避就学前教育の機会の確保

子どもの人格形成に就学前教育は重要な役割を果たす。区立幼稚園のあり方の見直しは、全ての子どもが就学前教育を受けられる体制を確保する観点で進めよ。

【答弁】就学時前教育の充実の点から、国の動向を踏まえ検討する。